



# TDD勉強会

Vol.01

# 自己紹介



**Kenta.Nakada**  
kenta0629  
LAMP developer

- 芝浦工業大学卒(応用化学科)
- WEB制作会社にバックエンドエンジニアとして就職
- 現フリーランスエンジニア
- SQL, PHP, JS, HTML, CSS
- 設計・開発とノンストップでできるのが強み
- シーシャがだいすき
- Github ↓ ↓ ↓
- <https://github.com/kenta0629>

# TDDとは

- テスト駆動開発(**T**est-**D**riven **D**evelopment)
- 最小限のコード(主にメソッド)に対してバグが起こらないようにテストコードを作成する
- テストコードで単体テストを行うようなイメージ
- 基本的な開発サイクル
  - 1) 失敗するテストを書く
  - 2) できる限り早く、テストに通るような最小限のコードを書く
  - 3) コードの重複を除去する(リファクタリング)
- **実際のPJだと開発コストの関係でコード作成→テストコードでテストのフローになりやすい**

# メリット

- テストパターンを洗い出すことでメソッドの役割が明確になる
- 単体テスト時のコストが減る(仕様書作成も含めて)
- 要件を再度見直す機会が増える
- 追加要望・追加機能の予測につながる
- 自動でテストを気軽に試することができる
- テスト済みであると安心して実コードを使える
- メソッドの役割を意識してコードを書く練習になる
- ファットController・Modelの解消につながる
- **テストパターンを事前に洗い出しておくことで、ケアレスミスや想定外な要件パターンを格段に減らせる！**

# デメリット

- 工数を確保する時間がない
- テストできる状態を整えるコストがある
- テストデータ、テストコードの管理がタスクとして増える
- テストパターンの洗い出しに時間がかかる
- PHP-Unitの構文に慣れるコストがかかる
- 仕様が変わるとテストコードも変えるコストがかかる
- Model, Controller, Service, Templateなど、テストする箇所が多い
- **人的コストが増える点が一番のデメリット...**

# PHPUnit

- 単体テストを行うためのフレームワーク
- PHPのフレームワークならだいたい使える ※Laravel, Cakephp, Zend Frameworkは検証済
- アノテーション(@test, @dataProvider)
- アサーション(assertSame, assertBool)
- **PHPUnit マニュアル**↓↓↓
- **<https://phpunit.readthedocs.io/ja/latest/>**

# テスト手順(Laravel)

- 1) テストデータの作成
- 2) テストしたいメソッドの実装
- 3) テストパターンを用意してUnitテスト実行
- 4) テストで失敗した場合は期待値に近づくようにメソッドを修正
- 5) テストがOKになる(green)まで3,4を継続

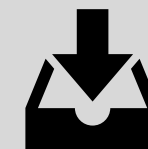
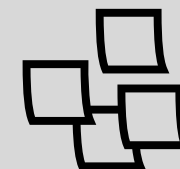
デモでテストの仕方を見よう！



# デモシステム要件

- **TODOリスト管理システム**

- ユーザーが抱えるタスクのTODOを作成・管理して進捗状況を管理していくシステム
- タスクの進捗状況を%、完了したTODOリスト数を管理
- TODOリストデータにはそれぞれ期限が設けられており、それを過ぎるとメールが届く
- ユーザーはタスクデータを作成する際にTODOリストデータも合わせて作成する
- 完了したTODOリストデータは論理削除して、タスクの進捗を進行させる



# デモDB構造

ユーザー (users)

id	id	bigint unsigned auto_increment
ユーザー名	name	varchar(255)
強み	strengths	varchar(255)
弱み	weekness	varchar(255)
created_at	created_at	timestamp
updated_at	updated_at	timestamp
deleted_at	deleted_at	timestamp

タスク (tasks)

id	id	bigint unsigned auto_increment (FK)
user_id	user_id	bigint
タスク名	name	varchar(255)
進捗状況	progress	decimal(5,2)
残りタスク数	num_remaining	int unsigned
完了タスク数	num_finished	int unsigned
created_at	created_at	timestamp
updated_at	updated_at	timestamp
deleted_at	deleted_at	timestamp

problems (TODOリスト)

id	id	bigint unsigned auto_increment (FK)
task_id	task_id	bigint
ブランチ名	branch_name	varchar(255)
TODO	todo	text
期限	expiration	date
created_at	created_at	timestamp
updated_at	updated_at	timestamp
deleted_at	deleted_at	timestamp

実際にテストの仕方を見よう！

# まとめ

- 要件の穴を見つけるのは早い、人的コストがかかる
- テスト結果はアサーションで判定する
- 要件の穴を見つけるのは早い、人的コストがかかる
- PJでテストコードを書くなら、Modelのみなどのように絞って行う
- メソッドの役割を意識してコードを書く練習にはなる！